

第 121 回番組審議会議事録

- 1 開催年月日 令和 5 年 10 月 16 日 (月)
- 2 開催場所 豊田屋旅館
- 3 出席について
 - 委員総数 13 人
 - 出席委員数 8 人
 - 出席委員の氏名 (敬称略)
今井陽子 / 風間まり子 / 佐藤正幸 / 清水一希
富田充慶 / 田中美由紀 / 吉井照雄 / 吉村巳之
 - 欠席委員の氏名 (敬称略)
相京恵 / 小澤健一 / 風間隆之
高井俊一郎 / 竹中隆

 - ラジオ高崎 2 人
 - 代表取締役社長 大山駿作
 - 執行役員放送局長 田野内明美
- 4 議題 ラジオ高崎の番組内容について
 - 特別番組「広げよう防犯の輪 ～新たな特殊詐欺を防ぐ」について
(10 月 11 日の本放送済み音源)
 - 番組全般について
 - その他
- 5 議事の概要 (別紙)
- 6 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日
 - ・書面 ラジオ高崎に備え置き
 - ・ホームページ ラジオ高崎ホームページ内 <http://www.takasaki.fm>
 - ・ラジオ高崎放送 令和 5 年 11 月 5 日(日) 午前 6 時 55 分～6 時 59 分

(別紙) 議事の概要

- ・代表取締役社長大山駿作より挨拶。
- ・執行役員放送局長田野内明美より特別番組の紹介。

- 特別番組「夏の交通安全ラジオ」「ゲリラ豪雨！車の水没から脱出せよ」
(7/11、7/12、再7/13～7/20)
- 高崎芸術劇場 大友直人 Presents T-Shot vol.9
東亮汰 ヴァイオリン・リサイタル (再8/2)
- PERSONZ BEST TOUR スタート！メンバー全員で生放送！ (再8/9)
- 高崎芸術劇場 大友直人 Presents T-Shot シリーズ vol.10
水野優也 チェロ・リサイタル (8/9)
- 第49回高崎まつり特別放送 おまつりラジオ762 (8/26)
- PERSONZ JILL のシンジュクライブ762 (9/9, 再9/17)
- 岡田浩暉の”おかちまち”RADIO SHOW！ (9/16、再9/24)
- 交通安全特別番組 交通事故ゼロを目指して (9/21～30)
- 広げよう防犯の輪～新たな特殊詐欺を防ぐ (10/11～20)

今後放送予定の特別番組

- 高崎芸術劇場 大友直人 Presents T-Shot シリーズ vol.10
水野優也 チェロ・リサイタル (再10/18)
- 高崎芸術劇場 大友直人 Presents T-Shot シリーズ vol.11
荒木奏美 オーボエ・リサイタル (10/26)
- 二葉の部屋 (11/5)

※審議対象

【素材名】 広げよう防犯の輪～新たな特殊詐欺を防ぐ

【内容】 特殊詐欺に対して「自分は大丈夫」と考える人は少なくないが、“振り込め詐欺”“架空請求”などのほか、名前もついていないような新卒の詐欺が次々と発生している。様々な手口で私たちにだまそうとする特殊詐欺に対して、どのような備えをしておけばいいのか、高崎警察署の詐欺対策の専門家に最新の事案や傾向などを伺った。また、実際にどのような詐欺が行われているのか再現ドラマを制作し、放送した。10月11日～20日の期間中に連日放送。

【放送日】 令和5年10月11日(水) 14:30～14:45

令和5年10月12日(木)～10月20日(金) *再放送

- ・番組説明とOA素材試聴のあと、広く意見を求めた。

委員各位の意見

特別番組「広げよう防犯の輪～新たな特殊詐欺を防ぐ」について

○短い時間でしっかりまとめられている。ただ、ラジオドラマはもっと迫真の演技で演じる方が視聴者に伝わると思う。

○今回のラジオドラマの話は典型的な詐欺の手口だが、ぜひ色々な手口をドラマ化してほしい。最近はSNSを利用した詐欺やもっと手荒な手口も多数あり、非常に危険だと感じている。

(事務局) 月に1回ワイド番組の中で、高崎警察署の詐欺対策の専門家と一緒に、「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」「キャッシュカード盗難」など詐欺の様々な手口を紹介している。

○新しい詐欺の手口が出てきたときはすぐにラジオドラマにして、注意喚起を素早く促していく、ということが必要だと感じた。

○今回、他委員から様々な特殊詐欺の体験談を伺ったが、こういった体験談も次回の防犯番組制作の参考にしてもらいたい。

○大変有意義な番組なので、もっと放送回数を増やしても良いと思う。特別番組だけでなく、通常番組内でも防犯情報を放送しているのはとても良いことだと思う。

○高齢者は詐欺の電話がかかってくるとどうしてよいかわからず、焦ってしまうと聞いた。いざというときに焦らないためにも、こういった防犯番組を制作して聴いてもらうのは良いことだと思う。

○こういう情報は、ラジオを聴かない世代、たとえば高齢者世代などにも届くような対策を考えてほしい。例えば高崎市の広報紙に掲載するのはどうか。

○公民館は高齢者の方もたくさん来るので、音源を CD 化して市内の公民館などで聴いてもらうのはどうか。

○高崎市の HP からダウンロードして音源を聞いたり、また高崎市の You Tube 等で聞いてもらうのも良いと思う。

その他の番組やラジオ高崎の取り組み全般について

○高崎を出て東京から特別番組を放送し、高崎観光協会と一緒に高崎市をアピールしていたのが良かった。イベント会場の中でラジオの生放送をすると賑やかになって良いと思う。

○ラジオ高崎 30 周年に向けて何か企画を考えてほしい。群馬のコミュニティ FM、NHK などとも連携して、30 周年のときには盛大に実行してほしい。

・代表取締役社長大山駿作より

特殊詐欺に関する情報やその対策方法については、これからも継続的に情報収集し、ラジオを通して発信していきたい。また放送した音源に関しては、ラジオ以外の方法でも多くの市民に聴いてもらえるよう、様々な方法を検討していく。

以上